

2021年10月2日

新型コロナウイルス感染症流行下における

2021年度第55回白門祭開催概要

白門祭実行委員会
委員長 市川雄大
事務局長 鹿倉 遥

平素より白門祭実行委員会（以下、「当委員会」と言う。）の活動にご理解、ご協力賜りまして、誠にありがとうございます。

2021年度第55回白門祭について、下記の通り感染症対策を施した上での実地開催とオンライン配信を併用した「ハイブリッド開催」で行います。

記

1. 基本方針

当委員会では、中大生の「自治・文化活動発露の場」としての白門祭、「地域に根ざした」白門祭を作ることを活動目標としています。昨今のコロナ禍において、各サークルや学生個人で容易に可能なオンラインでの活動発表ではなく、対面での発表を提供することこそ、当委員会が団体の皆様に対して「文化活動発露の場」を提供したといえると考えております。

一方で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は留まることを知らず、感染拡大防止と安全管理の面で来場者を制限しなければなりません。よって、制限する以上、来場不可な方や対面での活動が難しい団体に向けて、オンラインでの配信も行います。

以上が我々の基本方針となります。なお、白門祭の開催方法は、今後の「国や都の政策」、または、「感染症拡大状況」及び「中央大学の行動指針」によって変動する場合がございます。ご理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

2. 開催概要

開催目的

- ・白門祭を「自治・文化活動発露の場」とし、「地域に根差した白門祭」の開催
- ・参加団体が求める水準での「自治・文化活動発露の場」の提供
- ・中央大学生同士の人的交流の機会をつくる

開催方法

- ・有観客での対面実施を行い、当日の企画実施をオンライン上で配信するハイブリッド開催
- ・白門祭で入構できるのは原則、現在多摩キャンパスに在籍中の学生のみとします。

開催期間

- ・ 10月28日（木）～31日（日） ※10月27日（水）を準備日とする。

企画実施時間

- ・ 午前 9:00～13:00 午後 14:00～18:00（準備日の準備時間も同様）
- ・ あいだの1時間は企画実施を中断し、入構者の入れ替えや消毒作業を行います。

入場制限

白門祭期間中、構内にいる人数が、当委員会スタッフ・企画実施を行う団体メンバー・来場者併せて最大3000人になるよう制限します。なお、そのうち1日の来場者数を1,000人に制限します。入構するには事前予約を行ってもらい当日、当委員会は白門祭に関わる全ての入構者を把握します。

主な制限

- ・ 白門祭期間中は大学構内全面での酒類・ノンアルコール飲料の摂取、持込、所持、販売および酒気帯び入構を禁止します。
- ・ 構内での飲食を禁止します。
※飲食物の提供は個包装で持ち帰りができるもののみ許可します。
- ・ 構内での喫煙を禁止します。
- ・ 以下の宣伝行為を制限します。
 1. 声を出しての宣伝、拡声器の使用
 2. 手渡しでのピラ配り
 3. 練り歩きなど企画実施場所以外での宣伝、客引き

講じる感染症対策

当委員会では、イベント実施における国および東京都が発信する感染防止策に則って感染対策を検討しています。現在、国や東京都から求められているのはイベントの自粛ではなく、感染対策を十分に施したイベントの開催であると考えます。国や都、中央大学の感染症対策に則り当委員会で定めた感染症対策を十分に講じ、感染リスクの高い企画の実施は見送ることで、感染リスクの少ない開催ができると考えております。白門祭に参加される方々は、安全に開催するため当委員会が定める感染症対策へのご協力をお願い申し上げます。

基本方針として行う感染症対策

1. 白門祭期間前後

- ・ 白門祭前後2週間の飲み会や懇談会への参加禁止
- ・ スマートフォンを活用した接触確認アプリ（COCOA）の利用
- ・ 白門祭前後2週間の毎日の検温、数値の記録、データの携行

2. 白門祭期間中

- ・ 大学構内でのマスク着用義務（一部演者を除く）
- ・ 手拭き用タオル、消毒ジェル等の感染防止対策用品の持参
- ・ こまめな手洗い、各所に設置するアルコール消毒を使った手指消毒の励行
- ・ 検温実施への協力と、一定基準以上の発熱が確認された場合の迅速な退構
- ・ 体調不良時の当委員会スタッフへの迅速な報告の協力
- ・ その他、新型コロナウイルスに係る一般的な対策への協力